

伊藤 葦天(いとう いてん)

資 料

短冊『松の芯まで 噴水の 上からんと 葦天』

作 者

1883(明治16). 11. 17－1974(昭和49). 6. 17

神奈川県橘樹郡登戸村(川崎市)生まれ。

日本大学を卒業後、明治41年に丸山教第3代教主になり、伊藤六郎兵衛を名のる。葦天の号を使い、俳画や郷土史研究を行う。飯田九一や佐藤惣之助と親交あり。昭和47年に第1回川崎市文化賞を授賞する。

参考文献

『伊藤葦天句集穂』(伊藤葦天／著 俳句研究社 1959
[地域 K93. 21／3(50093475)])

『伊藤六郎兵衛画集』(伊藤六郎兵衛／著 伊藤六郎兵衛
画集刊行会 1966

[地域 K72. 21／13(50084078)])

『稲毛郷土史』(伊藤葦天／著 稲毛郷土史刊行会 197
0 [地域 K21. 21／12(50022003)])

